

【高校生】 いつもと調子が違う子供

高校を辞めたいと言い出したり、学校に行かなくなってしまうたりすることは、時にはあると思います。

子供の様子が「なんだか変だな」というサインは、睡眠の乱れ、過剰にゲームにはまる、言動が荒くなる、居間でグズグズする、きょうだいとの摩擦が増える、いつもと違う、などに表れていますから、日頃から子供の生活の様子をさりげなく観察しておくことが大切です。

そして、タイミングを見て子供に「この頃、調子悪そうだね」「なにか理由がありそうだけど・・・、言える時があったら言ってね。」などの声をかけるとともに、学校とも連絡を取ってみましょう。声かけは、あなたをちゃんとサポートするために気を配っているということを伝えることにもなります。

「大学受験は1年失敗しても良いから、目の前にいるこの子がまずは元気になれば良い」くらいに割り切る気持ちが親に持てたら、本人と、より具体的なことも話してみましょう。本人が焦っているのに、親まで焦ってしまっただけでは、不必要な争いが起こりがちなので、まずは親が心を落ち着けて子供と向き合うように心がけましょう。

執筆：認定特定非営利活動法人育て上げネット 「結」相談員 森 裕子・墓田 薫

「ニート・ひきこもりの子をもつ親の会『結』」
(運営：認定特定非営利活動法人育て上げネット)

若者の「働く」と「働き続ける」を実現するために、若年無業者就労基礎訓練プログラム「ジョブトレ」など、多方面からの支援を行っている「認定特定非営利活動法人育て上げネット」の活動の一つで、親をサポートするための会。1か月ごとの定期相談やすぐに実施できる「接し方・伝え方」ワークショップ、親同士の気軽な茶話会などを提供している。

※執筆者の肩書等は、令和2年(2020年)3月現在のものです。

